

創立130周年を迎えて

本日、岡崎商工会議所は創立130周年を迎えました。

岡崎商工会議所は、明治25年11月15日に西三河一円を区域として設立され、全国で16番目、愛知県下では名古屋に次いで2番目の歴史をもつ商工会議所であります。

創立記念日にあたり、あらためて今日の隆盛の基盤を築いていただいた先人達のご努力を称え感謝申しあげる次第であります。あわせて会員企業ならびに国、県、市の関係各位と岡崎市民の皆様方のご支援の賜物と衷心より厚く御礼申し上げます。

平時であれば、節目の年にあたり皆様とともに賑々しく記念事業などを実施することが常ではありましたが、コロナ禍で予断を許さない状況を勘案し、静思してまいりましたことをご容赦くださいますようお願いいたします。

さて、昨今の小規模・中小・中堅企業を取り巻く環境は、企業の源泉であります人財の不足のみならず、先行き不透明な国際情勢に加え、自動車業界の大変革、デジタル化の進展、カーボンニュートラルへの要請など、これまで経験したことのない大きな課題と未知の変化に直面しています。このような時だからこそ、岡崎商工会議所は様々な課題解決に対し果敢に行動し、時代の変化を常に意識しつつ、持続的な発展に向けて、経営改善を図るべく支援してまいりたいと考えています。

そして、地域総合経済団体である岡崎商工会議所に課せられた使命とその役割は、ますます重要なことと考えております。引き続き、「会員企業の経営力向上を目指して」～寄り添う、聴く、動く 商工会議所～を基本方針に、商工会議所の礎を築いた渋沢栄一翁の思想のもと“会員のため、地域のための商工会議所”として邁進してまいります。

これまでの歴史を礎に、新たなる時代の繁栄を目指して、明日に希望をもち、未来を拓く産業界となりますよう、総力をあげてまいりますので、これからも、岡崎商工会議所の事業活動に対し格別のご理解とご協力をお願い申し上げます。

結びに、会員企業の発展と皆様方のご健勝とご多幸を祈念しまして創立130周年のメッセージといたします。

令和4年11月15日
岡崎商工会議所
会頭 大林 市郎